



想青学園だより

～ 学びあい 育ちあう～

2023年（令和5年）5月8日 No.8



孤掌鳴らし難し

こ
し
ょう

が
た

GW直前の5月2日（火）3時間目、校内をうろうろしていると、何やら難しそうなのがたくさん書かれた教室を見つけました。そこは9年2組。前田先生が数学の授業をしているところ。心地よい静けさに包まれた教室は、前向きに学ぼうとする9年生の姿でいっぱいでした。さすが、9年生ですね。

ふと前のホワイトボードを見ると…「因数分解」

今になって考えてみると、因数って何なんだろう。とか、そもそもどうしてその因数なるものを分解しているのだろう。とかいろいろな疑問が湧いてきます。みなさんはどうしてだと思えますか。その意味や価値を見出していくのが「学び」です。答えはひとつではありません。みんなで創り上げていくものです。

しかし、その質は重要です。ただの思い付きでなんとなく感じたものなのか。多様な人と対話を重ね、課題を乗り越え見つけたものなのか。その時は気付かなかったけど、他の学びと結びついて気付けたものなのか。その答えにたどり着くまでの過程がとても重要なのです。

また、9年2組の授業では、ふとした場面で拍手がありました。真剣さの中にも穏やかな時間が流れていました。ささいな瞬間でしたが、ここにも集団で学ぶ意味や意義があるように思います。一人では決して創り上げることのできない瞬間や空間です。みんながいるからこそ味わえる「今」を大切にしていきたいと思います。



片方の手の平だけでは拍手して音を鳴らせないように、何ごとも一人の力だけでは成し遂げるのは難しい。という意味。

全校児童生徒がみんな



1年生から9年生までが縦割りでグループを作って、それぞれレクリエーションをして交流を深めていく「縦割り交流 DAY」が2日（火）の4時間目に行われました。8年生がグループのリーダーとなり、1年生か9年生までみんなで楽しめるような企画を考えました。何かを企画するというのはとても大変な作業です。8年生のみなさん、本当にお疲れさまでした。今回うまくいったことも、そうでなかったことも財産です。これからはぜひ生かしてください。

さて、各教室を見てみると、ハンカチ落としをしているグループや、ビンゴゲーム、宝探しになぞなぞ、フルーツバスケット、割りばしタワーなど、様々なレクリエーションがありました。前期課程の児童も、後期課程の生徒も、頼りながら、そして頼られながら、お互いに貴重な経験を積んでいるように見えました。義務教育学校だからこそできる活動です。

次は5月20日（土）の体育祭です。1～9年生が力を合わせて頑張ります。どうぞ応援よろしくお願いたします。

想青学園 欠席・遅刻・早退 連絡フォーム

QRコードを読み取って、必要事項を入力してください。

